事例No.	1175
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	千葉県山武市

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・情報公開 ・組織改革

事例種類	木材利用・普及啓発

事例内容・タイトル

木の駅プロジェクトに対する補助金の交付

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

千葉県　山武市（木の駅プロジェクトに対する補助金の交付）

- 山武市では、木材価格の低下により、林業を営む者が減少し、森林整備が進まなくなり、山林の荒廃が起こり、その中でサンブスギが罹患しやすいと言われているスギ非赤枯性溝腐病が蔓延し、市内の９割以上のサンブスギ林が罹患してしまった。スギ非赤枯性溝腐病は伐倒・搬出・運搬し、再造林しない限りサンブスギ林に蔓延してしまう。それに加え令和元年房総半島台風により市内の森林は壊滅的な被害を被った。その中で当市では、山林内に伐倒したままになっている残材の搬出を促す目的で、木の駅に材を搬出してくれた方に１ｔ当たり3,000円を助成している。今回、林業事業体にも１ｔ辺り2,000円助成することにより、さらに森林整備を加速させ、未利用材を市内の土場に運搬させやすくすることにより、事業体の利便性を高め、効率よく森林整備を進める方針。
- 令和元年度においては、事業体へ１ｔ2,000円の助成をすることにより、1,000ｔの木の駅への持ち込みが発生した。

□　事業内容

1　林業事業体への木の駅へ持ち込む際の補助支援

- 補助支援の枠を一般分だけでなく事業体分を拡大したことにより、搬出量の増加を促した。

【事　業　費】2,000千円（全額譲与税）

【実　　績】1,000ｔ

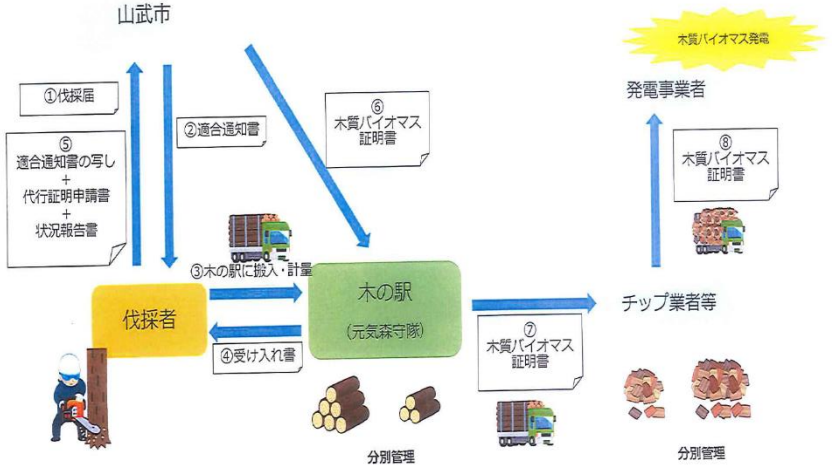


（事業１：木の駅土場の様子）



（事業１：搬出された溝腐れ病に罹患したサンブスギ材）

□　事業スキーム



◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	5,795千円
②私有林人工林面積（※１）	2,978ha
③林野率（※２）	27.3%
④人口（※３）	52,222人
⑤林業就業者数（※４）	９人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」